

血管内治療(カテーテル治療)を受ける透析患者さんへ(腕から穿刺予定の方)



患者名 様 主治医 担当看護師

経過	入院日(手術前日)		手術当日(手術前)	手術当日(手術後)	手術後1日目	手術後2日目(退院予定)
日付	/		/	/	/	/
患者の達成目標	・ 治療の準備ができる ・ 治療について理解できる			・ 体温、脈拍、血圧が安定している ・ 穿刺部の出血、痛み、腫れがない	・ 穿刺部の出血、痛み、腫れがない	・ 退院後の生活について理解できる
治療処置		・ 血管造影室入室前までに点滴をし、ます 治療開始2時間前に、穿刺部位に局所麻酔用のテープを貼ります	・ 治療終了後、血流検査があります	・ 透析があります(時間はお知らせします) ・ 朝9時から医師の診察があります		
薬剤	・ 普段使っている飲み薬、塗り薬、貼り薬、水薬、目薬を確認します(病院で同じものをすぐに用意できない場合があります) ・ 抗凝固薬は、別途説明します	・ 治療前の血糖降下剤、インスリンは中止ですが、他のお薬は通常通り内服可です(抗凝固薬は、別途説明します)	・ 帰室後より内服薬はすべて再開です(抗凝固薬の再開は、別途説明します)	・ 制限はありません	〈退院時指導〉 ・ 正座、あぐらは生涯禁止です ・ しっかり歩きましょう ・ 足に傷を作らないようにしましょう ・ 毎日、足を洗い、保湿をしましょう	
食事	・ 病院食がでます	・ 午前(12時まで)の治療の場合は、朝食はありません ・ 午後(12時から)の治療の場合は、昼食はありませんが、少量の水分は可です	・ 帰室後より水分、食事すべて再開です	・ 制限はありません		
・ 透析中の方は、飲水1日600mlまでです ・ 既往に糖尿病がある方は、間食はできません 						
安静・活動	・ 制限ありません(足壊疽、潰瘍がある場合は、原則治療する方の足は、下につくことはできませんので、移動は基本車いすです)	・ 血管造影室に入室する時は、車椅子で行きます(血管造影室の台が2段程度あるため、台を上がることが難しい場合は、ストレッチャーで案内します)	・ 穿刺部に止血バンドを装着します ・ 帰室後から病棟内を自由に動くことができます (穿刺部位が、足の付け根に変更になった場合の安静度などは、治療後に説明します)	・ 制限はありません(足壊疽、潰瘍がある場合は、原則治療する方の足は、下につくことはできませんので、移動は基本車いすです)		
清潔	・ シャワー浴できません	・ シャワー浴できません(必要があれば体拭きができます)			・ 看護師が体拭きをお手伝いします	・ シャワー浴できます(非透析日はシャワー浴、透析日は体拭きのみ)
患者家族への説明	・ 治療の同意書にサインをいただきます ・ 治療へ行く時は、貴重品は家族へ預けて下さい ・ 不安なこと聞きたいことがあればお知らせ下さい ・ 転倒、転落に注意して下さい(退院まで)			・ 穿刺部の出血、痛み、腫れがあればお知らせ下さい		

※ この予定表はあくまでもおおよその目安です。個々の身体能力、体調等により経過は様々です。

※ ご不明な点はお気軽にスタッフにおたずねください。

2026年2月 作成